

北アルプスの残雪の山に親しみ景色を楽しむ

大日岳・立山

2023年5月3日~5日

<参加メンバー> 6人(女性4人・男性2人)

<天候> 晴れ(気温5℃~8℃)

< コースタイム >

5月3日(水)

- 12:40 立山ケーブル乗車
- 14:00 室堂山荘着
- 14:30 室堂山荘出発
- 15:40 室堂山登頂
- 16:05 室堂山荘帰還

5月4日(木)

- 5:40 室堂山荘出発
- 9:30 奥大日岳登頂
- 14:15 室堂山荘帰還

5月5日(金)

- 5:35 室堂山荘出発
- 6:32 一の越着
- 8:17 雄山登頂
- 10:30 室堂山荘帰還
- 12:30 立山駅到着

< 山行の概要 >

今回マイカー山行で立山に入り室堂山荘を起点に1日目は室堂山散策。展望が良く思いがけず槍ヶ岳も望むことが出来た。その夜は小屋で入浴し、明日に備えた。

2日目は奥大日をピストン。晴天に恵まれ、白山・薬師岳・笠ヶ岳・槍とパノラマ状態。

3日目は雄山へ。一の越までは雪があったが、そこからの岩稜はアイゼン無しで雄山頂上まで登った。遠くに富士山。笠・槍は昨日より近くに望めた。

積雪状態は昨年より少ないとのことであったが、3日間、この上無いほどの晴天に恵まれ、春山山行を満喫できた。



1 立山駅構内。ケーブル12:40分発まで待機。アジア圏内の観光客で一杯。



2 ケーブルを乗り換え高原バスで室堂迄。積雪量はやはり少なく感じる。



3 室堂山荘に到着。休む間もなく早速足慣らしで室堂山の散策準備。



4 緩やかな山ではあるが、登りごたえ充分。室堂山は2,668m。槍も見えた。展望良好。



5 2日目。5:40いよいよ奥大日へ出発。



6 室堂から奥大日は近く感じたが、登れば登るほど遠くに見える。



7 登り始めて1時間位だが、4つは急登を越えていく。



8 蒼い空と雪の白さのコントラストが素晴らしい。



9 剣岳を仰ぎながら休憩。



10 棒が立っていたが？一人男性が座り込んでいた。



11 頂上付近は雪庇が出ているので左側を登る。クレパスもできていた



12 登頂。風も無く穏やかで暑い。



13 剣をバックに。この後は思い思いに撮影したり、文句無しの天候のもとコーヒータムを取ったり・・・至福のひと時。



14 先程の棒は、無線のやり取りをしていた男性の物。アメリカと無線中だった。楽しみかたも色々だ。



15 下山の途中。離れ難く、長く談笑。汗ばむ陽気である。頭から顔面まで真っ黒のスキーヤー達も多い。



16 名残惜しい！しかしながら下山をしました。気温も上がり雪も腐った状態。



17 3日目、最終日。本日は雄山を目指します。



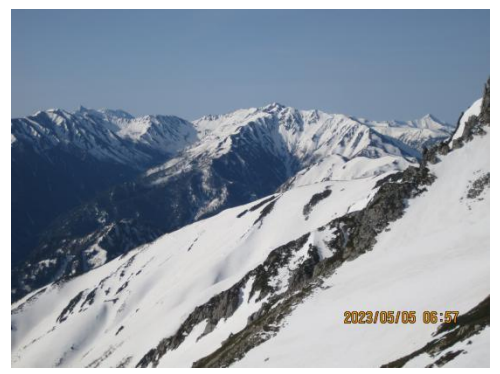
18 出発の前に、窓から矢野さんも一緒に彼女は室堂山荘周辺での散策準備。雷鳥にめぐり逢えるか。



19 今日も急登が続く。



20 一気に一の越到着



21 遠くに 頂きが白い笠ヶ岳が。



22 一の越からの雄山への登りは岩稜が露わに。アイゼン無しで出発。



23 凍った箇所を避けながら、石が崩れないように注意。気が抜けない。



24 頂上が見えだした。まだ遠い。



25 風も強く最後まで気が抜けない。



26 頂上は突風。油断すると吹き飛ばされる勢い。三角点になんとかタッチ。



27 登頂。突風。



28 富士山が見えた！



29 室堂山荘へ帰還。



30 3日間好天に恵まれ、雷鳥にも出会え最後まで満喫出来た山行であった。